

まんすりー 全旅連情報

2010.10
Vol.189

発行日●平成22年10月1日(毎月1回発行) 定価150円



長崎くんち 龍頭 写真提供:(社)長崎県観光連盟

今月の主な内容

- ・建物の固定資産評価見直し検討へ!!
- ・第2回正副会長会議開催
- ・青年部臨時総会～次期青年部長選出～

NEWS 第2回正副会長会議開催	1
NEWS 青年部臨時総会開催	4
TOPICS 旅館ホテルの建物固定資産評価の見直し	6
シルバースターホテル活動報告	7
第2回高齢者向け賃貸住宅等研究委員会	7
中小企業施策:雇用確保・人材育成支援制度	8
第13回人に優しい地域の宿づくり賞受賞者紹介	9
温泉排水規制に関する検討会(第1回)開催	10
「日本の宿おもてなし検定」実施報告	
全旅連会議開催／経営ワンポイントアドバイス	11
都道府県組合等の情報	12
全旅連協定商社紹介	13
全旅連協定商社会名簿	16

原稿・情報を寄せください。

ユニークな経営、地域の活動などを行っている組合や
組合員の情報を寄せください。

自薦・他薦を問いません。

その他、ご意見や提言などもお待ちしております。

投稿方法

●E-mail ●郵送 ●FAXにて(連絡先を明記してください。)

送り先

●E-mail:ajra@alpha.ocn.ne.jp

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5 全旅連事務局
Tel.03-3263-4428 FAX.03-3263-9789

第2回正副会長会議開催

全旅連は9月9日、平成22年度第2回正副会長会議を全旅連会議室で開き、平成23年度税制改正要望では、特に「ホテル・旅館の建物に係る固定資産評価の見直し」を全面に掲げた運動を強力に展開していくことを決めた。

冒頭、佐藤会長は「旅館業界の税制改正要望では、常に固定資産税の見直しを求めてきたが、今回に至ってはじめて大きく俎上にのぼっている。連立与党による観議連の固定資産税問題を最優先した取組み、また、同観議連の働きかけ等による関連官庁の税制改正要望での重点要望としての盛込みなどにより、見直しの実現に向けた機運の高まりを見せている。業界としても、ここで全力を傾注した運動を進めていく方針だ」と述べ、理解と協力を求めた。また、「固定資産税評価額の算出方法などについても、突き詰めていきたい」と述べ、勉強会を開くなどして運動の展開をより強固なものにしていく考えを示した。

【議事】

◇平成23年度税制改正要望=トップは「固定資産税に係る土地評価及び建物評価制度の抜本的な見直しをされたい」。建物に対する固定資産税は、原則、再調達価格を算出根拠としているため、何年経過してもその評価が下がることなく、税負担が重くのしかかっていると訴えている。土地の評価額については、旅館の特質を考慮した評価制度を確立するとともに、経年した建物に対しては軽減税率を適用するよう強く求めていく。

厚生労働省は、平成23年度生活衛生関係営業対策税制改正要望の中で、新規事項として「ホテル・旅館の建物に係る固定資産税の見直し」を盛り込んでいる。国土交通省もまた、同様の要望を行い、ホテル・旅館の用に供する建物に係る固定資産税評価について、その評価を適正化するため、使用実態に即した見直しを行うよう求めており、「これはホテル・旅館の適正な事業活動が確保されることで、観光立国の推進に寄与していくものである」とも述べている。

税制改正要望は、このほか、「国際観光ホテル整備法に基づく登録旅館・ホテルに係る固定資産税の1/2の軽減とこれに伴う国からの地方への交付金等による支払いの実施を図られたい」「国内旅行費



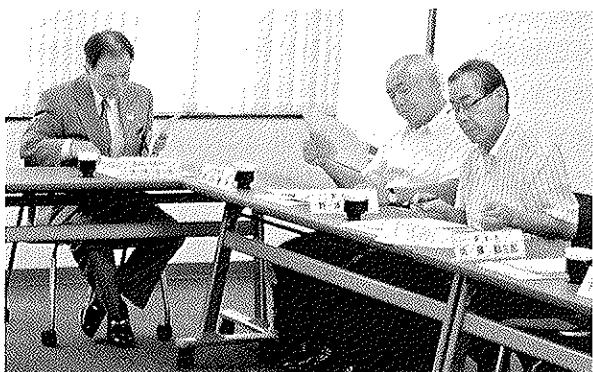
税制改正要望について報告する佐藤会長

用について所得控除措置を講じられたい。(所得税)」「入湯税は廃止されたい。廃止迄の間は、その使途を『観光振興』と『鉱泉の保護』に限定されたい。(入湯税)」「事業所税を廃止されたい」、そして、「消費税については、外税方式を導入されたい。また、宿泊業界においては軽減税率を適用されたい」となっている。

「外税方式の導入」については、旅館業においてはサービス料・入湯税など様々な要因があることからこれらを明確に区分し、消費者に利用価格を明示することによって無用のトラブルを避けたいとしたもの。また、宿泊施設利用に際しては、諸外国で採用している軽減税率を適応することによって得られる国民の旅行しやすい環境づくりへの要望となっている。

なお、税制改正要望運動については、10月中に旅政連支部長会議と全国の集いを開催し、建物に係る固定資産税評価の見直しを求める総決起大会を実施していくことを決定した。

◇役員の一部異動=副会長の野津洋三氏(島根県)が退任し、新たに中島守氏(鳥取県理事長)が副会長に就任した。また、野津氏に代って新たに松崎滋氏が島根県理事長に就任した。



今回で退任される野津副会長(右端)



◇NHK受信料＝全旅連が取組んでいるNHK受信料問題については、政治活動として強力に進めていくことになった。小規模施設の救済のために「最初の15台まで1契約、その後5台増えるごとに1契約を追加する」という英國BBCと同程度の料金とすることを求めていく活動については、9月14日に行われる青年部の臨時総会の開催に併せ実行するよう要請した。これを受け青年部は、固定資産税に係る土地評価及び建物評価制度の抜本的な見直しとともにNHK受信料でのBBC方式の導入を求めて陳情していく。NHK受信料については、「BBCと比較した場合、15台の契約では8倍もの格差が生じている。平成24年4月から始まるNHK3ヵ年経営計画に受信料契約方式の見直しを盛り込んでもらい、ぜひ、BBCと同程度の受信料金を実現してほしい」と具体的な内容で民主党並びに自由民主党の全議員に対し要望書を提出していくことになった。

◇第89回全旅連全国大会＝政権交代後の政策的提言という基本コンセプトをもって東京で開催する。開催日は平成23年6月7日（火曜日）。会場はホテルオークラ（東京都港区虎ノ門2-10-4）。本館1階部分を使用。懇談会も同ホテルで行う。全国大会実行委員会組織図も発表され、大会長は佐藤会長、大会実行委員長は大木正治会長代行が務める。

◇次期会長選考について＝次年度は役員改選の年に当たることから、「会長予定者選考に関する選考管理委員会」が設置され、承認された。委員は次のとおり。敬称略（カッコ内は全旅連役職と選出のブロック）。

住友武秀（常任監事、中国・四国ブロック）、松田昇（監事、北海道・東北ブロック）、富井松一（監事、関東甲信越ブロック）、小坂勝美（監事、東京ブロック）、渡邊恭宏（監事、東海ブロック）、森洋文

（監事、北陸・近畿ブロック）橋本龍次郎（監事、九州ブロック）、島村博幸（専務理事）。

【報告事項】

◇EV車充電設備のインフラ整備に関する取組み＝全旅連は今年2月に日産自動車と電気自動車（EV）の充電インフラ整備で連携していくことを決め、環境への対応と業界の新たな需要創出に努めていくことになったが、今後の取組みとしてモデル地区の選定を行うことになった。

市町村等の行政の協力が得られやすい地域において、充電設備の普及促進を図る。全国10ヵ所程度を予定。現在、候補地としては、山形県上山市、愛媛県松山市、鹿児島県屋久島などが挙がっているが、上山市においては、EV充電可能旅館ホテルのリスト化や、EV観光モデルコースの作成、EVタクシーの検討など、地元の日産とすでに折衝を開始している。

これまでに地域的にインフラ整備に取組んでいる例としては神奈川県箱根町の「箱根EVタウンプロジェクト」（『まんすりー』2010年6月号に掲載）がある。本プロジェクトは、環境省「平成22年度低炭素地域づくり面向的対策推進事業」に採択されており、EV導入の優遇措置としては、EV導入補助（補助額5万円/台）、軽自動車税の軽減措置（全額免除）、充電設備設置補助として200V充電スタンドの場合は本体価格の1/2（補助限度額10万円）の補助などの措置がとられている。

◇ブロック会報告＝正副会長会議で各ブロック会から寄せられた問題や課題等の中で主なものは受動喫煙防止対策問題と九州の各組合からの要望案件。現在、近畿ブロックの兵庫県において検討されている「兵庫県受動喫煙防止対策」は、官公庁・病院・学校といった公的施設に加え、宿泊施設・飲食施設・物品販売施設・各種サービス業の民間施設についても、規制対策施設として検討しているというもの。現在、旅館業を含む8団体では県に対して「店頭への喫煙環境の表示や、エリア分煙・時間帯分煙等、事業の継続可能な範囲での対策こそが、実効性や経済影響を無視した条件を検討するより、すぐでも受動喫煙防止の実現が可能なものとするものであり、県としてもかかる対策を推奨してほしい」と要望することも検討している。

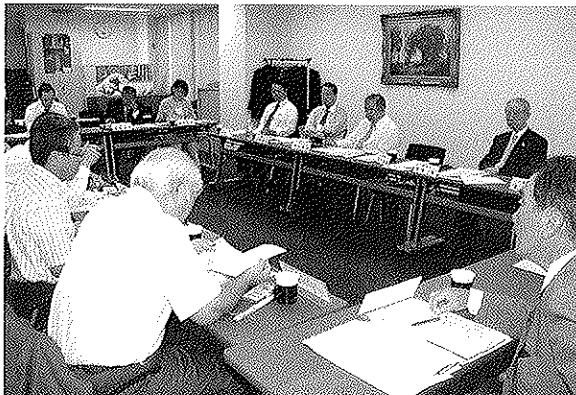
同問題については、全国初の民間施設内での喫煙を制限する条例を制定した神奈川県の例が示され

た。同条例は今年4月に施行されたが、不特定または多数の人が出入りする公共施設での喫煙を禁止し、学校、病院、官公庁などを「第1種施設」として禁煙を義務づけ、飲食店、宿泊施設などを「第2種施設」として禁煙が分煙を選択できるようにしている。また、小規模な飲食店や宿泊施設（事業の用に供する床面積の合計が700平方メートル以下のホテル、旅館その他これらに類する施設）については、特例第2種施設として、努力義務にとどめ事実上の規制対象外としている。神奈川県の場合、組合では「受動喫煙防止条例の取組みには賛意を表するが、旅館・ホテルの対応の方法については、業界の実情を把握したうえでの取組みに任せてほしい」と申し入れたうえで実施しているという。

◇シルバースターキャンペーン＝シルバースター部会（野澤幸司部会長）は、今年度の事業として平成21年度春にスタートさせた宿泊需要創造企画の集大成とした「キャンペーン第3弾」を進めているが、内容は宿泊客を対象としたフォトコンテストの実施と宿泊プラン作りに役立つ小冊子の作成となっている。このほど、その小冊子が完成。一連のキャンペーンでの第1弾は、還暦・古稀・喜寿・米寿を迎える方に宿泊券が当たるキャンペーン。第2弾は「家族の祝い、こんな宿プランがあったらいいな」コンテストで、これには約300件の応募があったが、小冊子にはこの中から1次審査通過分の41件のプランをそのまま加工せずに掲載されている。消費者がどんなことを考え、期待しているかをその文面から読みとり、自館のサービス設計やプラン作りに役立ててもらうのが狙いだ。

小冊子には、2009年6月から楽天トラベル内に設置されている「人に優しい宿」コーナーや高齢者マーケット・記念日旅行マーケットにおける「売れるプラン作り」講座、そして、実際に記念日プランを作るまでの手順なども掲載されている。

◇「温泉排水規制に関する検討会」（環境省）について＝温泉排水に含まれるホウ素及びフッ素については、WHOの定めるガイドラインに基づいて平成13年に水質汚濁法の政令が改正され、規制対象となった旅館業については一律排水基準に対応することが困難とされ、3年間の暫定基準が認められた。その後、3年ごとに平成16年、19年と2回延長され、さらに今年の6月に3回目の暫定基準の延長が行われている。今回の延長では検討会の場に初めて全旅連も参加し意見を発言する機会が得られた。



NHK受信料問題等について議論が交わされた

今後環境省では「自然湧出の温泉利用施設の扱い（自然湧出している温泉を一部利用しているだけであるにもかかわらず、規制の対象とされている）、「日帰り温泉施設の扱い」（宿泊施設のない日帰り温泉施設は、同じように温泉を利用しているが、規制対象となっていない）の2点について検討していく予定となっている。（まんすりー11頁参照）

自然湧出であること、また、浄化設備に高額な設置費用とランニングコストがかかることから、旅館業界においてはまた3年後に同じような問題が起きてしまうため、旅館三団体は温泉協会を含めて委員会を立ち上げることになった。

◇経済対策に盛り込む規制・制度改革について＝内閣府行政刷新担当大臣は、各府省庁に対して各種の規制・制度改革への対応方針を提示したが、この中で「観光振興をはじめとした地域活性化」の部分で示された旅館業法で規制されている町屋・古民家を活用した宿泊施設化をしやすくしたり、農家への学生生徒等の民泊の見直しを行うとした2項目案においては、全旅連は、旅館業界として断固反対をしていくとした意見書を内閣府規制・制度改革担当事務局に提出した。

この結果、内閣府が示している「町屋・古民家を活用した宿泊施設について、玄関帳簿の設置義務など構造設備基準を緩和する」という旅館業法の規制緩和については、平成23年度の検討項目としていくとされた。また、「教育旅行など生活体験等を行い、ボランティアで宿泊させる民泊の場合は、旅館業の規程上適用除外であることを明確化する」という農林漁家における「民宿」と「民泊」の区分の明確化については、「料金をとって行う民泊は違法行為である」との回答を得ている。

青年部臨時総会 ~次期青年部長選出~

全旅連青年部(井上善博部長)は9月14日、民主党並びに自由民主党の全議員に対し陳情活動を実施したあと、平成22年度青年部臨時総会並びに首都圏ブロック大会(波木井ブロック長)を東京・千代田区のグランドプリンスホテル赤坂別館5階「ロイヤルホール」で開き、次期青年部長に横山公大氏(財務担当副部長、高知県・土佐御苑)を選出、また、首都圏ブロック大会では川内博史・観光振興議員連盟会長による基調講演や「民主党議員を囲む若手旅館経営者の集い」を開催した。

午前10時30分に開始した陳情活動は「固定資産税に係る土地評価及び建物評価制度の抜本的な見直しをされたい」「旅館・ホテル等のNHK受信料については、少なくとも英国放送協会(BBC)と同程度の料金にしてください(最初の15台まで1契約、その後、5台増える毎に1契約追加)」の2点。各青年部員は地元選出の議員事務所を訪れ、衆参両議員会館で精力的な陳情を行った。

臨時総会では、次期部長選任が選挙によって行われた。これまで、1人の立候補者によって新部長が選任されたが、今期は2人の立候補者があり選挙による選出となった。立候補者は森晃(政策会議議長、長野県・旅館さかや)と横山公大の両氏。両候補の所信表明はすでにネット演説会としてネット等で配信されており、会場では15分間のスピーチのあとすみやかに選挙が行われ、横山氏が僅少の差で第20代青年部長に選任された。

横山氏は「青年部が疲弊している旅館を元気にし、夢のあるワクワクするような業界にしていくことに尽力していきたい」力強く語った。議事はこのほ



グランドプリンスホテル赤坂で開催された
平成22年度全旅連青年部臨時総会



写真左から、井上善博青年部長と次期部長選出議長。選挙を終え、固い握手を交わした。
井上善博青年部長と横山公大副部長、森晃政策会議議長。

か、「名称変更並びに変更に伴う規約、基金規定の変更」。これは、全旅連が今年の通常総会で「連合会の名称変更に伴う定款変更」を承認したことをうけての青年部としての対応。全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会青年部(全旅連青年部)となる。なお、略称では、英文での「AJRA」もそのままとなる。規約、基金規定の中での名称もこれに伴って変更された。

報告事項は第20回全旅連青年部全国大会について。井上部長は「2年間における活動のテーマである『誇り』『絆』『友情』を集大成として体感できる全国大会に多くの参加を」と呼びかけた。

また、同会場で行われた首都圏ブロック大会は10年ぶりの開催。波木井孝幸ブロック長は「若さとパワーで時代を乗り越えていきたい」とあいさつ。来賓には、青年部の井上善博青年部長、佐藤信幸会長、今井明男・東京都ホテル旅館生活衛生同業組合理事長、溝畑宏觀光庁長官、和田宗春東京都議会議長、外山千成厚生労働省健康局長(代理)、横山英樹東京都産業労働局観光部長(代理)らが出席し、それぞれ祝辞を述べた。

続いて行われた川内博史観議連会長による基調



臨時総会に続いて行われた全旅連青年部首都圏ブロック大会で行われた基調講演

講演は、当日が民主党の代表選挙の日でもあったことから、今後政府はどう進んでいくのかといった政局についての内容となつた。

川内氏は冒頭、税制改正要望にも触れ、「固定資産税やNHK受信料の見直しについては今年の年末に行われる政府税調の議題に上げることができたが、俎上にのぼるだけではなく、何としても要望の実現を目指していかなくてはならない。同じく同要望を要求していく観光庁、厚生労働省、国土交通省を懇議連としてはしっかりとサポートしていく所存だ」と述べ、会場にも支援を求めた。また、「業界の抱える諸問題はそれぞれの地域の国會議員や県・市議会議員にしっかりと伝え、周知をしていく努力をしてほしい。なぜなら、みんなが認識を共有していくことが問題解決の第一歩であり、近道でもあるからだ」と述べ、理解と協力を求めた。



熱心に基調講演に耳を傾ける来賓の方々



懇親会「民主党議員を囲む若手経営者の集い」で挨拶をする前原誠司国土交通大臣(現外務大臣)



長乾杯の発声をする川内博史懇議連会幹部



右から、歓談をする今井明男副会長、
佐藤会長、前原大臣、海江田万里議事
工藤哲夫常務理事

午後6時から行われた民主党を招いての懇親会には多くの議員らが駆けつけた。前原国土交通大臣(現外務大臣)は「今年の1~7月までのインバウンド状況は特にアジアからの訪日が多く、前年比は36.3%増となっている」と述べ、宿泊業界にもさらなる協力を求めた。また、「今後はアグリツーリズム、エコツーリズム、メディカルツーリズムなど多様な観光というものを模索していくなかで、皆さんの業界の発展に資するバックアップをしていきたい。また、休日の平準化にも本腰を入れ、法律化を目指すことによって観光関連業界の悩みの払拭に努力していく方針だ。このように民主党政権は引き続き観光に大きく力を注いでいく所存である」と述べ、会場から大きな声援を受けた。懇親会である「民主党議員を囲む若手経営者の集い」には、衆議院から本人59人、代理28人、合計87人、参議院から本人21人、代理28人合計49人、衆参あわせて本人80人、代理56人の合計136人の議員が出席した。

勝ち取ろう!『旅館ホテルの建物固定資産評価の見直し』

8月27日国土交通省・厚生労働省の両省が平成23年度の税制改正要望を発表、「ホテル・旅館の建物に係る固定資産評価の見直し」を重点項目として取り上げ、今後関係省庁や政府・与党で議論されることとなった。

旅館・ホテル業の場合、建物自体が商品である装置産業であり、建物や土地にかかる固定資産税の負担は大変重い。しかし、建物に対する固定資産税は、原則「再調達価格」を算出根拠としているため、何年経過してもその評価額はなかなか下がることがない。このため、旅館三団体(全旅連、日観連、国観連)では永年に亘り政府・与党に対し固定資産税の評価の見直しについて要望を続けてきたが、これまで政府税調での審議の俎上にのることはなかった。

昨年の政権交代以降、数回に渡り佐藤会長を中心とした業界幹部が、民主党川内博史衆議院議員(観光振興議員連盟会長)に対して、固定資産税の軽減について強く要望、議員ご自身も旅館業に携わっていたことから、固定資産税の軽減について深くご理解をいただいた。さらに、去る8月4日開催の観光振興議員連盟役員会では、関係省庁並びに旅館業界から固定資産税軽減に関するヒアリングを行ない、その結果、両省の重点項目として取り上げられるに至った。

今後は、業界として「固定資産評価の見直し」を最重要課題として取り組むが、その第1弾として、10月中に緊急全国旅館政治連盟支部長会議を開催し、その後も業界要望実現に向けた政治運動を実施していく予定。

国土交通省平成23年度税制改正要望

ホテル・旅館の建物に係る固定資産評価の見直し

現状と課題

- ホテル・旅館は、建物等の固定資産そのものが重要な商品であることから、顧客ニーズの変化を踏まえて、顧客ニーズに合致しなくなった建物は経過年数が比較的短くても除却されるような状況にある。
- 一方で、ホテル・旅館の用に供する建物に係る固定資産税に関しては、建築後、何年経過してもその評価額が下がらない等、使用実態に即したものになっているとは言い難いことから、その評価を適正化する必要がある。

税制改正要望の概要

- ◆ 対象税目：固定資産税
- ◆ 特例措置の対象：ホテル旅館の用に供する建物
- ◆ 特例措置の内容：ホテル・旅館の用に供する建物に係る固定資産評価を実態に即したものに見直す。

固定資産評価基準における経年減点補正率基準表の経過年数

構 造	経過年数
鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造	50年
煉瓦造、コンクリートブロック造及び石造	45年
鉄骨造(骨格材の肉厚が4mmを超えるもの)	35年
鉄骨造(△3mmを超えるもの)	28年
鉄骨造(△3mm以下のもの)	20年

平成22年度都道府県観光産業振興議員連盟総会開催

都道府県観光産業振興議員連盟(会長 田中久也福岡県議会議員)の総会が、8月27日、奈良県「ホテル日航奈良」において開催された。平成21年度の活動報告・収支決算報告並びに平成22年度活動方針を審議し承認された。なお、今回の総会をもって折居事務局長が私事により退任、北堀篤埼玉県議会議員が後任として満場一致で承認された。当日業界から佐藤全旅連会長、箸尾奈良県理事長、三団体専務理事が出席、固定資産税の軽減について要望した。

総会終了後は、観光庁矢ヶ崎紀子参事官(観光経済担当)より「訪日外国人の動向と現状について」と題した講演が行われ、熱心な質疑が交わされた。



「売れるプラン作り」を説明するオブリージュの村橋氏

シルバースターパート会活動報告 「結(yui)」小冊子の発行

シルバースターパート会(野澤幸司部会長)は、昨年度実施した第1弾「還暦・古稀・喜寿・米寿を迎える方に宿泊券が当たる」キャンペーン、第2弾「家族の長寿祝い、こんな宿泊プランがあつたらいいな」コンテストなどを通じて得た消費者ニーズを踏まえて作成したプラン作りに役立つ小冊子「結(yui)」(A4判カラー 26ページ/ 2000部印刷)を発行した。

内容は、①発刊にあたり(部会長挨拶)②販売促進活動(これまでの主な活動、第1弾キャンペーンアンケートや第2弾宿泊プランコンテストの分析結果、楽天トラベル「人に優しい宿」の予約実績、「売れるプラン作り」講座)③有益情報の提供(商品等の紹介)。

小冊子は、シルバースターパート会登録施設と都道府県組合に配布し、シルバースターパート会関東甲信越ブロック会(渡辺幾雄常任委員)では小冊子を企画・編集した株式会社オブリージュ代表取締役の村橋克則氏を講師に招いて、9月6日、新潟県・湯田上温泉「ホテル小柳」で関東甲信越の地区委員及び東京ブロック常任委員と新潟県の部会員を対象に説明会を開催した。

なお、小冊子については追加発送を受け付けており、シルバースターパート会未登録の組合員にも配布して、都道府県組合からの登録申請について積極的に推進していきたいとしている。

第2回高齢者向け賃貸住宅等研究委員会 「高専賃」の現地視察も実施

高齢者向け賃貸住宅等研究委員会(大木正治委員長)は、9月17日午前、神奈川県茅ヶ崎市の高齢者専用賃貸住宅(高専賃)「レジデンスタウン茅ヶ崎」を視察し、同施設を運営管理している株式会社ユーミーケアの高橋正社長と同社運営本部の鎌田貴之マネージャーより詳しく説明を受けた。

【施設概要】

敷地面積／2124.95 m² (643.92坪)、
建物面積／2784.33 m² (843.73坪)、
5階建50室(ナーシングルーム11 / アクティブシニアルーム39)

※視察の内容については次号「まんすりー」に掲載。

同日午後からは、全国旅館会館で厚生労働省や中小企業庁の担当官を交えて第2回高齢者向け賃貸住宅等研究委員会を開き、今後のスケジュール、本年度末作成の研究報告書の目次(構成)案を協議した。また、経営コンサルタントの平塚良成委員(特定非営利活動法人医療事業再生機構理事長)から、高齢者の生態と高齢者市場の実態について説明を受け、研究報告書にも反映していくことになった。続いて次回の現地視察については、旅館を改修することにより、天然温泉大浴場を備え、診療所・デイサービス・大食堂等が併設されたバリアフリーの高齢者向け優良賃貸住宅として生まれかわった石川県加賀市山中温泉の「ゆとりライフはるる」(旧「やまなか温泉閣」)を10月29日に視察することが決まった。



施設について説明するユーミーケアの高橋社長



中小企業施策

雇用確保・人材育成支援制度

人を育て、地域の雇用を守る旅館・ホテルが活用できる「雇用の確保と人材育成に関する助成金や税制などの支援策」を今月号と来月号の2回にわたり紹介します。

働く従業員を守りたい

(1) 中小企業緊急雇用安定助成金

景気の変動などのため、売上高が減少し、一時的に休業したり、従業員の教育訓練を実施する場合に、支払った賃金の一部に助成金が受けられます。

【休業・教育訓練の場合】

休業手当又は賃金相当額の5分の4

(教育訓練を行った場合は、1人当たり、1日6,000円を上乗せ)

【出向の場合】

出向元事業主が負担した賃金相当額の5分の4ただし、教育訓練費を除く1人1日あたりの助成額は、7,685円が限度となります。

問合せ先

●ハローワーク又は都道府県労働局

良い人材を確保したい

(1) 中小企業基盤人材確保助成金

新分野進出や生産性の向上に必要な基盤人材(中小企業の経営基盤の強化に資する人材)などを雇用保険の一一般被保険者として雇い入れた中小旅館・ホテルの事業主は助成を受けることができます。

問合せ先

●雇用・能力開発機構の各都道府県センター
TEL.0570-001154

(2) ジョブカフェ

各都道府県に設置された「ジョブカフェ(=若年のためのワンストップサービスセンター)」では、若年者へのカウンセリングなどの就職支援や中小企業の魅力発信などの人材確保支援をワンストップで提供しています。

【企業の魅力情報発信】

旅館・ホテルの強みや魅力など PR したい情報

の発信、知名度向上、イメージアップなどの支援が受けられます。

【マッチング】

中小企業の経営者・人事担当者と若者が一同に会する企業説明会や若者との交流イベントの開催などにより、若者に対して旅館・ホテルをはじめとする地域の中小企業の魅力を PR する機会の提供が受けられます。

【職場定着支援】

旅館・ホテルの経営者、人事担当者、若手社員などを対象に、新入社員の早期離職を防止するため、コミュニケーション力向上の研修が実施されています。

問合せ先

●各経済産業局産業人材政策課又は

経済産業政策局産業人材制作室

TEL.03-3501-2259

「事業承継セミナー」開催のお知らせ

成長体質への脱皮と企業継続(ゴーイングコンサーン)へ向けた事業承継のあり方を内容とする「経営者応援セミナー」が次のとおり開催されますので、御参加ください。

会 場 鹿児島市 城山観光ホテル

開催日時 平成22年10月19日(火)

15:00~17:00

講 師 高橋安弘氏(㈱アセットヒューマン代表取締役)

会 場 長崎市 ロワジールホテル

開催日時 平成22年10月22日(金)

15:00~17:00

講 師 黒崎宏氏(公認会計士・税理士)

参 加 費 無 料

主 催 日本中小企業経営支援専門家協会(JPBム)

後 援 九州経済産業局(予定)

問合せ先 JPBムセミナー事務局
TEL.03-3253-4711

※注：都道府県によって本事業を休止している場合がありますので、ご注意ください。

第13回 人に優しい地域の宿づくり賞 受賞者紹介

優秀賞

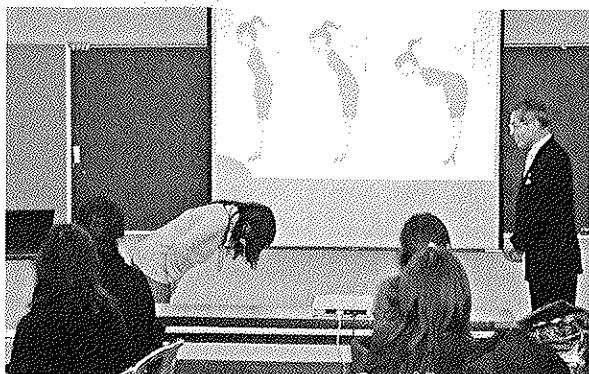
千葉県旅館ホテル生活衛生同業組合

「外国人受入事業及びインターナンシップ事業」

千葉県旅館ホテル生活衛生同業組合は平成21年度に「外国人受入れ事業」と、学生が在学中に自らの専攻や将来のキャリアに関連した就業体験を行うことで学校と企業(非営利団体を含む)との連携によって行うという「インターナンシップ事業」(平成21年10月～平成22年2月)を実施した。

「成田空港」を観光資源とした「外国人宿泊者受入れ事業」は、中小企業基盤整備機構の補助を得て、千葉県として、外国人観光客がもう一泊したくなるような受け入れ体制に関する研究を実施したもの。平成21年3月から10月までの間、勉強会を4回、研究会を3回、報告会を1回開催。委員15人が出席し、勉強会参加者は150人以上になった。これにより、今後の活動方針および重点施策を見出し、県組合の方向性と柱を確立した。

「インターナンシップを取り入れた接遇実務研修事業」は日本観光協会の補助を得ての実施。講習(1日・通い)は、3回にわたり実施。56人の高校生・大学生および専門学校の学生が参加。女将による講演のほか、事例を交えたアリティのある礼儀作法の知識とスキルを学習したうえで、実際に役割を演じるというロールプレイを通じて自ら実践する機会を提供した。また、51人が2泊3日で15の旅館・ホテルに分かれて実施した接遇実務研修では、実習を通して、旅館業という職業のやりがいや楽しさについても実感してもらうなど大きな成果を収めた事業となつた。



元旅館従事者から実践的な講義を受ける学生たち

優秀賞

上野ホテル旅館組合

『ご優待クーポン 上野・アメ横界隈「得とく手形」』

上野ホテル旅館組合は、21年度事業として上野・アメ横界隈の老舗や名店、おみやげ店、演芸場などの割引券を綴ったお得な小冊子の頒布事業に取組んだ。宿泊客へのサービスと利用者の上野へのリピート率の増大を目指したものだ。

カードサイズのフリークーポンは組合員による自主制作。コストパフォーマンスもよく、再版分からは、組合員が一冊15円程度で個々のオリジナルの名刺を裏表紙に印刷できるので、増刷希望の協賛店舗、組合員、観光連盟のPR等の掲載収入で原則的には組合からの支出はゼロで再版が可能となる。ホチキスを使用しないエコ綴りはエコロジー社会と共に存。また、コンピュータ制御により裏表紙を印刷しているので、ミニ組合員リスト(38施設)を載せるなどした汎用版も可能となっており、用途、目的、頒布場所に応じてコンテンツを細分化できるように工夫されている。

QRコードからの組合のモバイル・ホームページへの誘導によって宿泊需要の発掘にもつながった。上野駅構内案内所への配布では、QRコードによつて検索された組合員施設への当日予約も増えた。配布して2ヵ月後には協賛店舗からはクーポン券の利用が数多く報告されるようになったもうれしいかぎり。組合員施設からもお客様の評判がいいということで実費での増刷の希望が組合事務所に届いているというが、これは、組合の結束力や連携による地域づくりが光る事業だ。



飲食店や土産店などの割引サービスが受けられる
「ご優待クーポン」

温泉排水規制に関する検討会(第1回)開催

温泉排水規制に関する検討会(第1回)が8月3日に開催された。旅館業は一律排水基準に対応することが困難と認められる業種とされ、ほう素、ふつ素について暫定排水基準(経過措置として一律基準よりもゆるい基準)が設定されているが、温泉排水に関しては、次のような問題が発生していることから、今後この2点について、検討会で審議されることになる。

①自然湧出の温泉利用施設の扱い

自然湧出している温泉を一部利用しているだけであるにもかかわらず、規制対象とされている。

②日帰り温泉施設の扱い

宿泊施設のない日帰り温泉施設は、同じように温泉を利用しているのに、規制対象となっていない。(但し、食事を提供している施設については、特定施設に指定されているものもある。)

※水質汚濁防止法に基づく特定施設

飲食店に設置される厨房施設(総床面積が420m²未満の事業所に係るものを除く。)

参考資料 温泉利用施設からの排水濃度(ほう素、ふつ素)

排水濃度 施設	ほう素				ふつ素			
	10mg/l以下	10~50mg/l	50~400mg/l	400mg/l~	8mg/l以下	8~16mg/l	16~40mg/l	40mg/l~
温泉旅館業	606軒	68軒	13軒	1軒	636軒	31軒	2軒	
日帰り温泉等 (特定施設あり)	26軒	2軒			23軒			
日帰り温泉等 (特定施設なし)	16軒	7軒		1軒	22軒	1軒		
全 体	648軒	77軒	13軒	2軒	681軒	32軒	2軒	0軒

▲詳細は環境省HPをご参照下さい。<http://www.env.go.jp/water/onsen-haisui/conf/01.html>

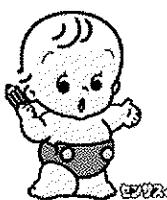
「日本の宿 おもてなし検定」 実施報告

日本旅館の接遇による「おもてなし」の水準を高め、従業員のモチベーションアップに寄与することを目的とした「日本の宿おもてなし検定」試験が6月25日～7月15日にWeb上で実施されました。受験申込者は4,022名で都道府県別の申込者数は別表のとおりとなりました。

このうち3,817名が受験し、初級合格率は74.5%、中級合格率(初級合格者のみ受験可能)は92.2%と高い合格率となりました。2011年も初級と中級試験を予定していますので、是非従業員の方に受験をお奨めください。

	初級	中級
北海道	334	120
青森県	61	6
岩手県	205	101
宮城県	178	72
秋田県	82	9
山形県	61	35
福島県	102	54
茨城県	44	20
栃木県	101	33
群馬県	52	37
埼玉県	10	7
千葉県	23	10
神奈川県	46	12
山梨県	19	22
長野県	158	44
新潟県	61	19
東京都	19	5
静岡県	45	30
愛知県	67	20
岐阜県	80	58
三重県	37	27
富山県	35	8
石川県	148	95
福井県	55	34
滋賀県	19	20
奈良県	12	6
京都府	27	5
大阪府	33	2
兵庫県	145	25
和歌山县	35	5
鳥取県	38	9
島根県	28	20
岡山県	32	14
広島県	49	7
山口県	110	41
香川県	13	9
徳島県	4	4
愛媛県	28	11
高知県	2	0
福岡県	19	20
佐賀県	9	19
長崎県	79	43
熊本県	26	0
大分県	39	10
宮崎県	7	2
鹿児島県	37	2
沖縄県	43	13
合 計	2857	1165

合格証



10月1日 国勢調査を実施します

- 国勢調査は、平成22年10月1日現在、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。
- 調査結果は、さまざまな法令に基づいて使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちのより良い生活のために役立てられます。
- 調査票へのご回答、よろしくお願ひいたします。

総務省統計局

全旅連会議開催

[9月]

3日(金)

- 民主党生活衛生議員連盟平成23年度予算要求説明会
(於・衆議院会館会議室)

9日(木)

- 第2回全旅連正副会長会議／(株)全国旅館会館取締役会
13日(月)

- 全旅連青年部正副部長会議、常任理事会他

14日(火)

- 全旅連青年部臨時総会／陳情活動／全旅連青年部首都圏ブロック大会
(於・グランドプリンスホテル赤坂 ロイヤルホール)

17日(金)

- 第2回高齢者向け賃貸住宅等研究委員会
(現地視察、会議)

27日(月)

- 全旅連経営研究委員会

28日(火)、29日(水)

- 全旅連女性経営者の会オープンセミナー、役員会
(於・長野県「ホテル国際21」)

今後の会議予定

全旅連全国大会実行委員会(第1回)

開催日▶平成22年10月18日(月)

14:00～17:00

開催場所▶全旅連会議室

緊急全国旅館政治連盟支部長会議

開催日▶平成22年10月19日(火)

会議 15:00～17:00

懇談会 17:30～19:00

開催場所▶衆議院議員会館内会議室

議題▶旅館ホテルにおける固定資産税建物評価の見直しについて

都道府県組合事務担当者研修会

開催日▶平成22年10月27日(水)

研修会 13:00～17:00

開催場所▶都道府県会館401会議室

経営ワンポイントアドバイス

「まんすりー」経営改善講座

経営コンサルタント 渡邊 清一朗

「Youth -----青春-----」

「青春とは人生のある期間を言うのではなく、心の様相を言うのだ。優れた創造力、逞しき意志、炎ゆる情熱、怯懦を却ける勇猛心、安易を振り捨てる冒険心、こう言う様相を青春と言うのだ。年を重ねただけで人は老いない。理想を失うときに初めて老いが来る」とは、米国の詩人サミュエル・ウルマンの詩「青春」の一節です。

日本と言う国も、社会も、個人もまさに老いの状態を甘んじて受け入れようとしているかのように思えてなりません。「人口も減少しているし、もうこの国は成長しない」とか「安定した大人の国を目指そう」とか「最小不幸社会の実現」とかなんとか、まさに老人のたわごと、どうぞ勝手にのたまわってください。

国も社会も個人も、理想を求めて成長する意欲を失ったらおしまいです。国の債務、少子化、社会保障などの社会問題も、会社や個人の借金、家計の困窮、先行き不安などの個人的な問題も、成長する努力の先にしか解決策はないと思います。生まれた時代を正面から受け入れて、「青春」を生きようではありませんか。

質問・相談は
watanabe@yadonet.ne.jpまでどうぞ。

【表紙の写真】

今号の表紙は、長崎くんちの奉納踊「龍踊」。長崎くんちは10月7日から9日までの3日間、長崎県長崎市諏訪神社の秋の祭礼として催される。奉納踊りは他に「鯨の潮吹き」、「太鼓山(コッコデショ)」「阿蘭陀萬歳(おらんだまんざい)」などがあり国指定重要無形民俗文化財に指定されている。



都道府県組合等の情報

「にぎわいのある温泉街に」と様々な施策

福島県

会津若松市東山町の東山温泉街で、大正時代に建てられた簡易郵便局を利用した「お休み処（どころ）」が完成し、営業を始めている。

大正浪漫を感じさせるモダンな建物が東山活性化推進委員会によって地酒ショットBAR「東山お休み処」となった。内装はレトロ感のあるもので統一され、会津らしい民芸調と融合した落ちついたムード。1階では5種類の地酒を1杯100円で楽しめるほか、地元のようかんも味わえる。2階は東山温泉にゆかりのある故手塚治虫さんや、同市出身の漫画家笹川ひろしさんの資料が展示されるという。

「訪れた人から、夜の温泉街がさみしいと言われていたのでそぞろ歩きのために始めました」（同委員会）というお休み処は、なんとも言えない情緒ある風景となっている。

福井県

温泉街の再生が市全体の活性化につながるとして、あわら市は、えちぜん鉄道あわら湯のまち駅前の市有地に、芸妓によるお座敷文化を体験できる施設を建設し、中国人旅行客に人気の藤野巖九郎記念館を移築するほか、B級グルメを集めた催しや、音楽祭といったイベントなどを開く多目的広場を設けることになった。また、近隣市町や石川県を巻き込んだ観光プランも開発していく。

山梨県

石和温泉観光協会は浴衣姿で石和温泉を巡るウォーキング大会を9月から始めた。温泉街をゆっくり歩いて街並みを楽しんでもらう企画だ。午前9時に石和源泉足湯ひろばに集合、川中島の松並木、地名の由来となった笛吹権三郎の碑から旧鎌倉街道を経て鵜飼山遠妙寺、ゴールの笛吹市役所まで約4キロを歩いてもらう。参加者は浴衣を着用していること（レンタル浴衣あり）。参加費は石和温泉旅館組合加盟施設利用者は無料。一般参加者は1000円。コース途中のチェックポイントでは給水の代わりにブドウなどのプレゼントがあり、ゴールすると大鍋ほうとうがふるまわれる。第1回の「浴衣deウォークin石和温泉」は9月19日に開く。

「女将の地震初動マニュアル」静岡県

静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合女性部「あけぼの会」はこのほど震度5強～震度6弱程度の地震を想定して地震発生直後の「初動期」における対処法をまとめた「女将の地震初動マニュアル」を作成。8月24日には静岡県庁を訪ね、川勝平太知事、岩瀬洋一郎副知事にマニュアルの完成を報告した。

あけぼの会の稻葉きみ江会長（浜名湖かんざんじ温泉ホテル鞠水亭・女将）は「安全と安心ももてなしのひとつ。女将は災害時にお客様とお宿を守る司令塔になる。どんな時も安心しておもてなしをしたい。」と災害時の心構えを話した。川勝知事、岩瀬副知事は「女将の皆様が率先して作っていただいたことに感謝している。」また「地震発生時においても『お客様へのおもてなし』に努めようとする女将の皆様の強い『心意気』が感じられる。静岡県の『おもてなしの心』を表すツールとして、全国にも積極的に情報発信していただきたい。」と話していた。

「女将の地震初動マニュアル」は地震発生後の緊急時にすぐ見られるようにフロントに設置できるカード版も作成された。地震発生後から初動期における女将の心構え、行動について適切な対処法が経過と共に段階を追って確認できるようになっている。

8月29日にはあけぼの会の宇田倭玖子副会長（天城湯ヶ島白壁荘・女将）の施設で、マニュアルを使って早速訓練を行った。今後は研修会を各地区（3～4地区）で開催する予定。「女将の地震初動マニュアル」についての問合せは、静岡県ホテル旅館組合（TEL.054-254-6388）まで。

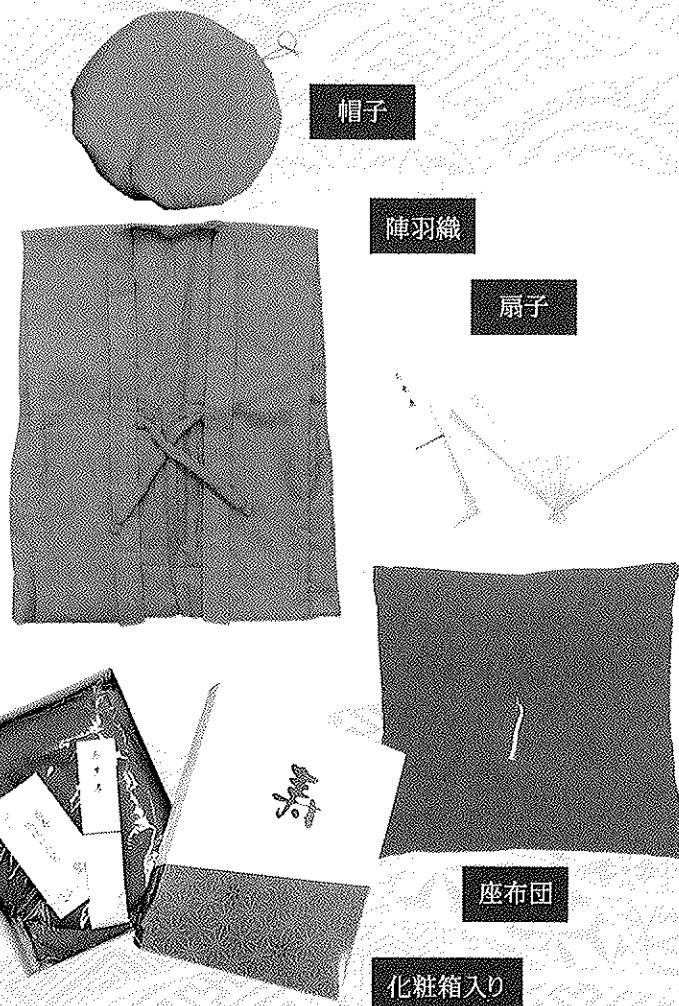


▲「女将の地震初動マニュアル」カード版
川勝平太静岡県知事（前列中央）を囲むあけぼの会のメンバーら

還暦セットのご案内

大切な人との思い出のひとときに
長寿のお祝いのおもてなしにお役立て下さい。

無事迎え来る六十春今宵の
賀宴芳醇に酔う人生此れより
佳境に入る間違して、
風流筆硯親しむ！。



長寿のお祝い用に還暦セットを特別価格にて、ご案内致します。

■ 3点セット

セット内容：
陣羽織 帽子 扇子

6,300円 (税込)

寸法 陣羽織：身丈 73cm 身巾 58cm / 帽子：63cm フリー / 座布団：65cm×69cm

【配送料840円（税込）がかかります。宅急便代金引換でのお届けになります。】

■ 4点セット

セット内容：
陣羽織 帽子 扇子 座布団

9,450円 (税込)

シルバースターハンマーにて、ご紹介いただいております。

丸八真綿 グループ



株式会社 **マルハチプロ**

本社 〒432-8508 静岡県浜松市南区小沢渡町1533

TEL 0120-4649-08 【丸八グループお客様相談室】

●お申し込み・お問い合わせは、担当／谷合まで●

平成22年7月1日(株)エクシング(JOYSOUND)と(株)BMB(UGA)は合併しました。
カラオケ市場の活性化とより質の高いサービスをご提供いたします。

<大手宿予約サイト タイアップ企画>

[誘客支援キャンペーン]実施中

※期間:平成22年10月1日～平成22年11月30日(予定)

期間中に

JOYSOUND/UGAの
カラオケ端末を導入していただき、
キャンペーンのお申し込みをいただくと…*

貴宿独自で企画された「カラオケ○○○宿泊プラン」を
露出(クリック率)の高いタイアップ企画のアクセス画面
より貴宿詳細画面へリンク誘導します。
グループ旅行や家族旅行…集客UPへのツールとして
ご活用ください。

*タイアップ企画実施予定 平成23年2月～3月頃

*1弊社商品取り扱い特約店から導入いただいたものも対象となります。

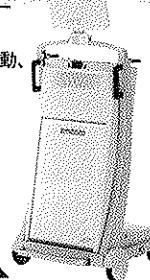
*2宿泊プランはカラオケを絡めた企画が対象となります。

**JOYSOUND × UGA**

- 最軽量*1の45kg、平面スピーカー採用のスタイリッシュデザイン。
- ハードディスクの二重化で安定稼動、トランジンも充実。
- 新譜曲の入曲は、USBメディアで簡単供給*2。
- 楽曲数59,000曲以上*1。

*1:2010年9月現在。
*2:曲取り込み用USBメディアが必要です。

BJ-S1



なら、最適な真会場カラオケが
見つかります。

※搭載機種以外にも、機能や用途、ご予算などに
応じた豊富な機種をご用意しております。
詳しくはお問い合わせください。

- 移動、収納が容易な
コンパクトサイズ。
- 折りたたみ可能、
見やすい15インチ液晶モニター。
- 楽曲数35,000曲以上*1、
新譜供給*2毎月110曲。
- カラオケ背景動画800シーン以上。

*1:2010年9月現在。
*2:通信システムでの新譜供給には
別途モデム(MO-1)が必要です。

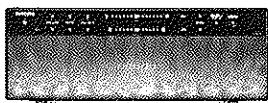
LKS-01L



全国のカラオケボックスで
統々と採用されている、
多彩な機能の最新鋭機。

CROSSO JS-WX

歌うことや音楽を通して、人と人が交わる新しいスタイルを提案。



- 「歌いやすい」をかなえる、超高品质サウンド。
- 撮ったカラオケ動画を楽しめる!さらにコラボできる「うたスキ動画」標準搭載。
- 自分の分身「JOYSOUNDアバター」でうたスキをさらに楽しむ。
- 豊富な楽曲数135,000曲以上を搭載*。

*2:2010年9月現在。

株式会社エクシング

[本社]〒467-0851 名古屋市瑞穂区塩入町18-1 TEL:052-825-1901(代表)
[東京本社]〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館 TEL:03-6848-5001(代表)

全旅連協定商社

[全旅連様担当窓口]カラオケ事業本部 市場開拓ホテル推進グループ<東京本社内>
TEL:03-6848-5008 FAX:03-6848-9925 担当:佐野・峰山

MISAWA

増改築
リフォーム

お客様の心に、美しい思い出を残したい。

お客様に心から喜んでいただける宿づくりをリフォームを通じてお手伝いいたします。

宿ならではのオリジナリティーとサービス、そして館内・客室の室礼。

そこには、お客様が「いちど泊まりたい」「また来たい」「みんなに勧めたい」と感じるおもてなしの心があります。

ミサワホームは、美しいデザインと、いくつもの提案を積み重ねることで「もっと選ばれる宿」へのリフォームを目指してまいります。



ご協力頂いたホテル様：「旅館 紅鮓」様、「鷺羽山 下電ホテル」様、「福智院」様、「ホテルニュー高田」様、「大洗ホテル」様、「ホテル小柳」様、「白馬ひふみ」様

**新築・増改築ご相談承り中！
～お見積・ご提案無料～**

トータルなリフォームのご提案から、設計・見積・施工・監理・アフターサービスまで一貫した請負体制で安心してお任せいただけます。
まずはフリーダイヤルでお気軽にお問い合わせください。



住宅業界で唯一20年連続
グッドデザイン賞を受賞。

お問い合わせは
0120-398330 営業時間／10:00～17:00 www.misawa.co.jp/yado

ハガキ（住所・氏名・電話番号を明記）〒163-0833 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル 私書箱6111号「SS」係

住まいを通じて生涯のおつきあい

新しい暮らしをデザインします

資産価値を高めるリフォーム・メンテナンス

賃貸経営から介護・福祉事業複合土地活用まで

ミサワホーム | **ミサワホームイング** | **ミサワ資産活用**